幸せまちをつくるんだいっ！

PART2「同行二人」

文＝山下治子　写真＝井伊杏

第3回　ヴィヴィアンナと「孫の日」の贈りもの

さわやかな秋風を感じながらも、クロッチは悩んでトボトボ歩いていた。
「孫の日の贈りもの」っていったら何かな？　そうやってたどり着いた東京駅で、
偶然にも会ったのが宮原姉御（あねご）。前向きで元気な姉御たちが集まって
レディ・ヴィヴィアンナを結成！　その活動に賛同したクロッチは……。

マゴマゴ「孫の日」といったなら何を贈る?!

秋風がクロッチの黒い毛並みに、サラサラとささやきかけた。でも、クロッチはブツブツと独り言をいいながら、街を歩き続けている。

「まご、マゴ、孫……、ああ、もう少しで10月の第3日曜、『孫の日』だ。う〜ん……」実は、クロッチは、いつも寄り道する仲良しご隠居から「孫の日は、孫に何かをプレゼントする日らしい。でも、その何かってぇのが、わからねぇんだよ」と相談されていたのだった。

ブツブツ、トボトボ。

「孫の日といったら何だ？　コレってもんがない……。母の日ならカーネーション、バレンタインデーだったらチョコレート、ひな祭りにはひなあられ。あぁ…、孫の日、おいらはマゴマゴするだけか」

そうして、どうやってどういう道をたどってきたかわからないが、見上げるとそこには、厳かで優どっしりとした赤煉瓦の復元された東京駅丸の内駅舎があったのだ。

「すっげえ〜！　うん、これも孫に伝えたいものだな。そうか、おいらの好きな子どもたちに、おいらが大事だって思ってることを伝えればいいんだな。職人の手仕事、草花、昆虫……ウム」

クロッチは、目をキラッとさせ、黒いシッポをピンと上げた。

宮原姉御が望む元気で賢く美しいおばあちゃん、ヴィヴィアンナ！

と、そのとき、

「あらっ！　クロッチじゃなぁい？」

と元気いっぱいの美声が背中に走った。おっ、その声は、もしや春に「赤いスカーフ同盟」を結んだ美しき宮原巻由子（まゆこ）姉御？

「どうしてここに？」

やはりそうだった。宮原姉御はコツコツとハイヒールの音を響かせ、歩み寄り、抱き上げてくれた。まいっちゃうなぁ、それにしても、いつもきれい！

「そうだ、ちょうどいいわ。クロッチ、私のアイディアを聞いてくれる？　私たち、すてきなおばあちゃんになりたいのよ」

はぁ？　姉御が〝おばあちゃん〟だと?!　クロッチは突然の出来事にボーッとしつつ、まずは姉御の話を聞くことにした。

それはこうだった。若々しい姉御には、成人したお子さんがいて、そう遠からずに結婚し、やがては子ができると想像する。つまりそうなると、自分はおばあちゃんになる。であれば、子からも孫からも尊敬される賢く美しく元気いっぱいなおばあちゃんになりたい。さしあたって、その気持ちを同じくする女性たちで「レディ・ヴィヴィアンナ」というグループを結成したというのだ。ちなみにヴィヴィアンナとは、イタリア語に由来した造語で「元気なおばあちゃん」の意味らしい。

「で、ヴィヴィアンナは、孫に日本文化も伝えていきたいの。それで、ぜひ孫に自分で染めた藍染めの産着、それもオーガニックコットンの産着、それを贈りませんかと提案して、今、アクションを起こしたところなの」

おぉ、クロッチは耳をピクピクさせて聴き入った。そこには孫、草木の藍、手染め、伝統などなど、クロッチがついさっき「孫の日」のプレゼントとして、ピンときたキーワードにすべて関連しているではないか！

愛知の新城市へ藍染めにいくぞ

「ホワッ！　ホワッ！　ホワッ！」

クロッチは喜びと大賛成を伝えた。

「えっ、大賛成？　うれしい。ね、だったら今から、産着の藍染めをしにいかない？」

ほぉ？　クロッチはあまりの驚きに、声も出ず、立ち止まった。

「じゃ、行きましょ。新幹線で豊橋駅まで行って、そこからすぐの新城（しんしろ）市よ」

姉御は、おいらをまたサッと抱き上げ、東海道新幹線に乗り込んだのだ。そう、初めての新幹線……。速い、速い！　ニッポンには、あまたの野良ネコがいるけど、新幹線に乗れるヤツってそういないよな。おいらは、ちょっとだけ優越感ってものを味わわせてもらった。そう、これも孫の日に「藍染めの産着を贈ろう」のためにだぞ。

「クロッチ、あれが世界遺産の富士山よ」

日本の文化、手仕事、自然を伝えていきたい……。そうだ、あのご隠居に、ヴィヴィアンナと考えたコレを伝えよう！　そこいらのモノをちゃちゃっと買ってリボンつけて、ハイよと渡すんじゃねえ、日本のものづくり職人に教わりながら、自分の手で愛情を込めるモノだ。この藍染めは愛染めでもあるゾ！　と、クロッチは、意気揚々と藍染めに初挑戦することになった……。

そうして、クロッチは、幸せまちをつくるために、これからも多くの親分や姉御と出会う旅を続けるのであった。

イベント情報
「藍染めの産着を贈りませんか」
♥ 詳しくは本誌裏面をご覧ください ♥

レディ・ヴィヴィアンナ
代表の宮原巻由子さん。

「孫の日」の贈りもの
藍染めの産着と
クロッチ人形の
パッケージセットが
完成だいっ！